

ICT ニュース 2025/5 月号

2025/5/14 発行 ICT/感染管理委員会

5月の連休が終わりましたが皆さんはどのようにすごされたのでしょうか？

多くの人が移動し密集したこの時期、その後の感染症の動向が気になるのは私だけでしょうか？

実際、5月2日の東京都内で麻疹患者が発生し、この方は新幹線で掛川駅まで移動していることが分かっており今後の感染状況が心配です。

また、静岡県では2019年以降、「バンコマイシン耐性腸球菌：VRE」の報告数が100例以上と増加し院内感染も発生しています。特に2024年12月時点では西部や中部に報告が集中しており、当院は後方施設のため急性期病院で判明した患者を受け入れる側ではありますが、この疾患をよく理解しておかないと感染症を広げてしまいます。



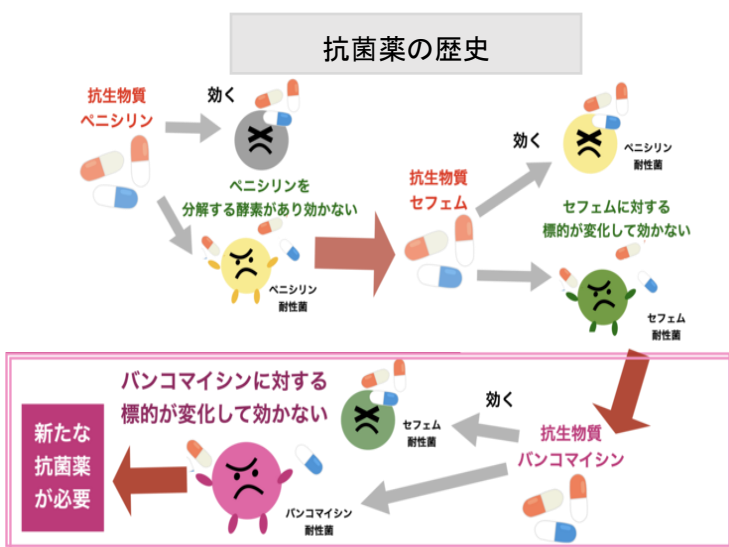
●VREとは

MRSAのような薬剤耐性グラム陽性菌感染症の治療に使用される最後の砦ともいべき抗菌薬がバンコマイシンです。

ところが、そのバンコマイシンにすら効かない腸球菌が発見されたのがバンコマイシン耐性腸球菌(VRE)です。腸球菌自体は腸管内常在菌であり、健常な方が保菌しても無症状ですが、免疫力が低下している患者には肺炎、敗血症、腹膜炎などの重篤な感染症を引き起こす可能性があります。

静岡県VRE検出件数は、大分県と並び全国1位であり、腸内に定着するため便培養で検出されることが多いですが、最近では尿中からの検出例も増えており、排泄時の対策が重要となります。

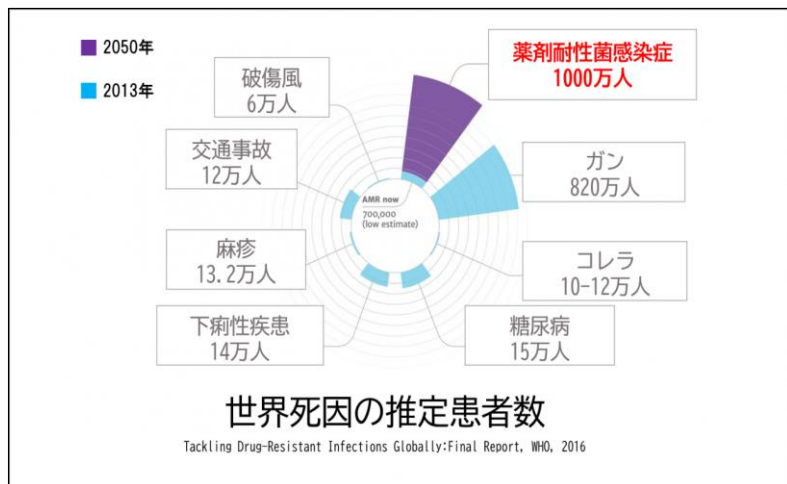
つまり、標準予防策と接触感染対策が要となります。



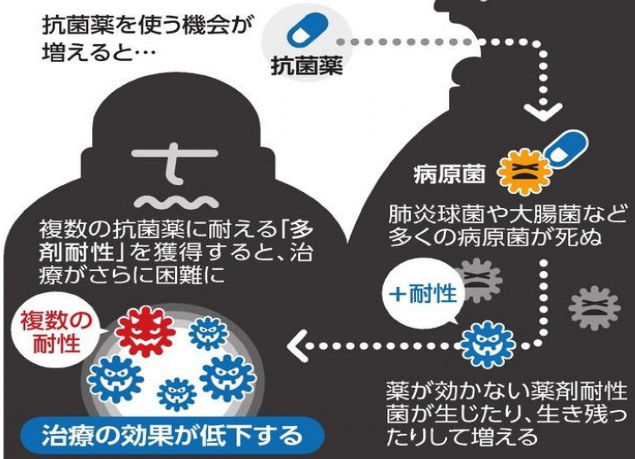
●薬剤耐性(AMR)について

皆さん2050年問題を知っていますか？

薬剤耐性の拡大を防止するには、感染症にかかり抗菌薬を必要とする機会を少なくすることや感染症を広げない事に加え、医療の現場でウイルスによる感染症を始めとして、必要のない抗菌薬を処方しないという取り組みが重要です。このまま対策をとらないと、2050年には全世界でAMR関連の死亡者数は毎年1000万人に上り、癌による死亡者数を上回ると言われています。

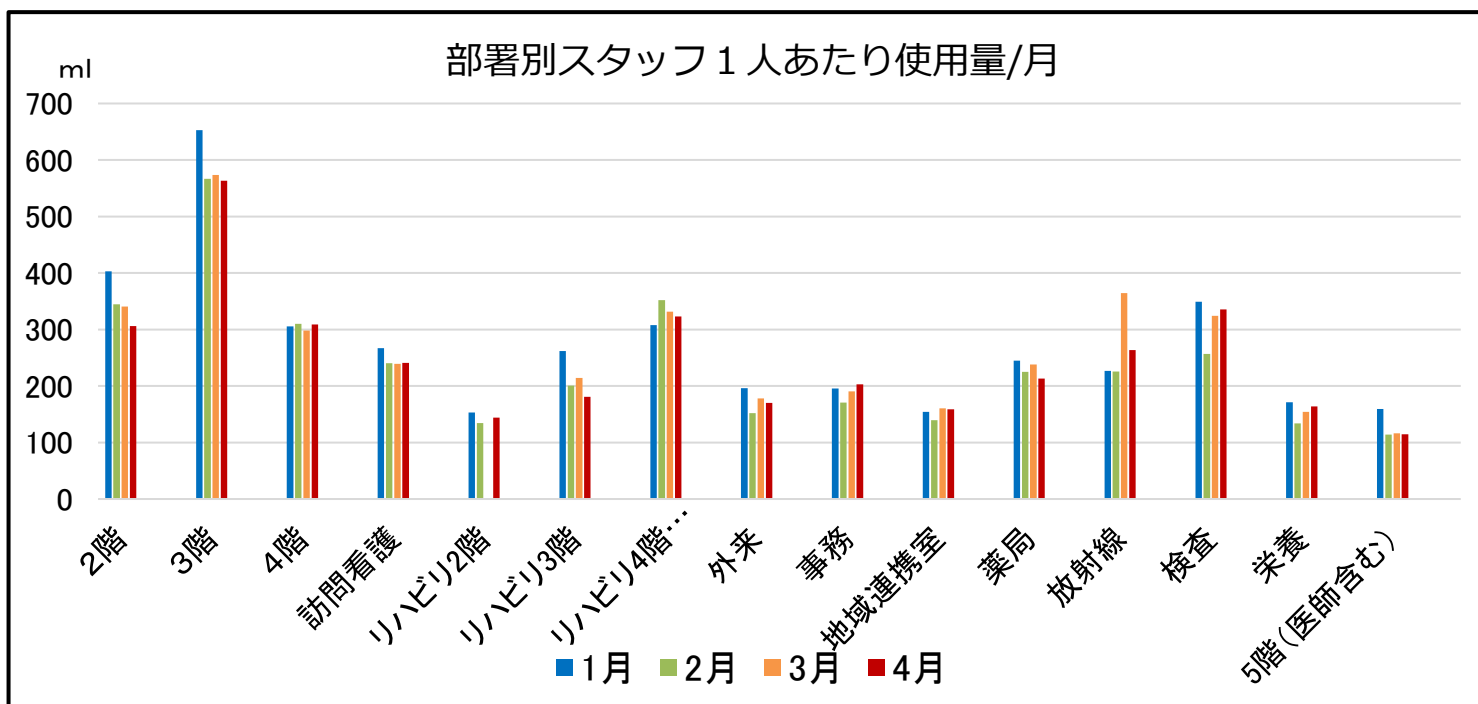


薬剤耐性菌が生まれる仕組みのイメージ

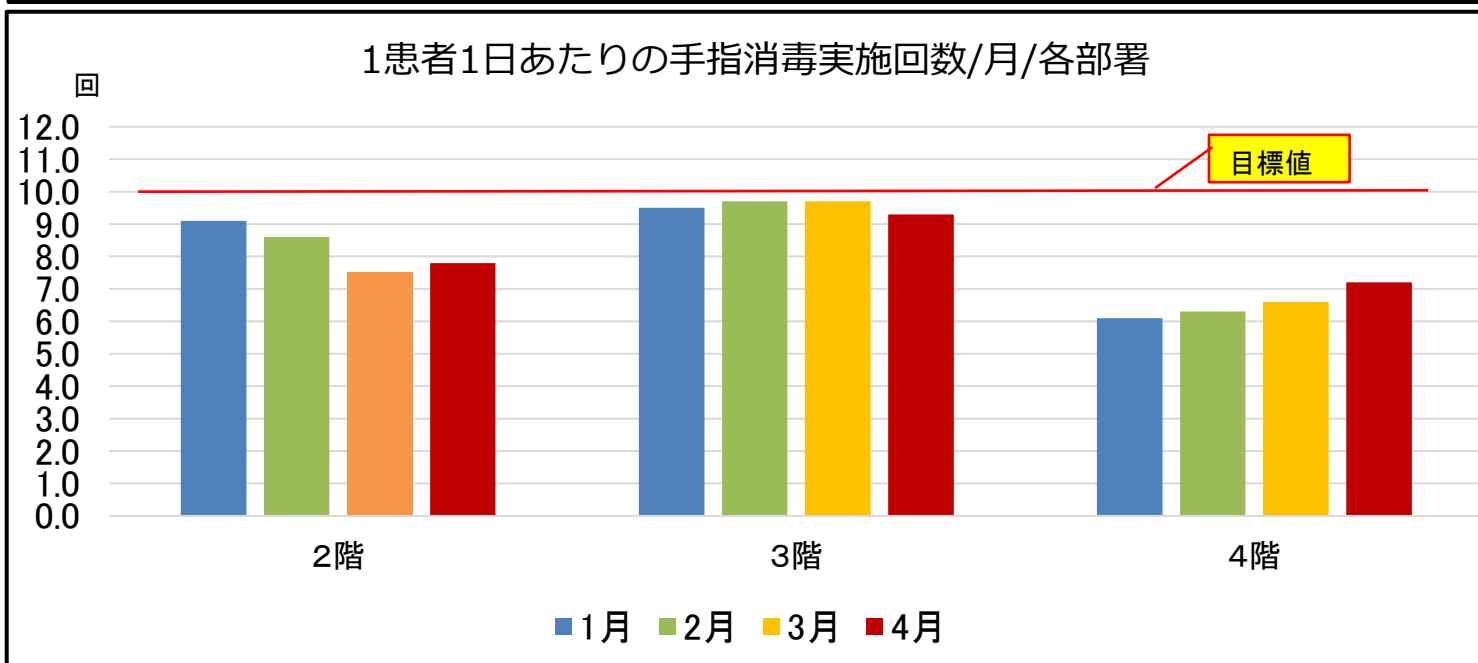


★2025 年アルコール手指消毒剤使用量

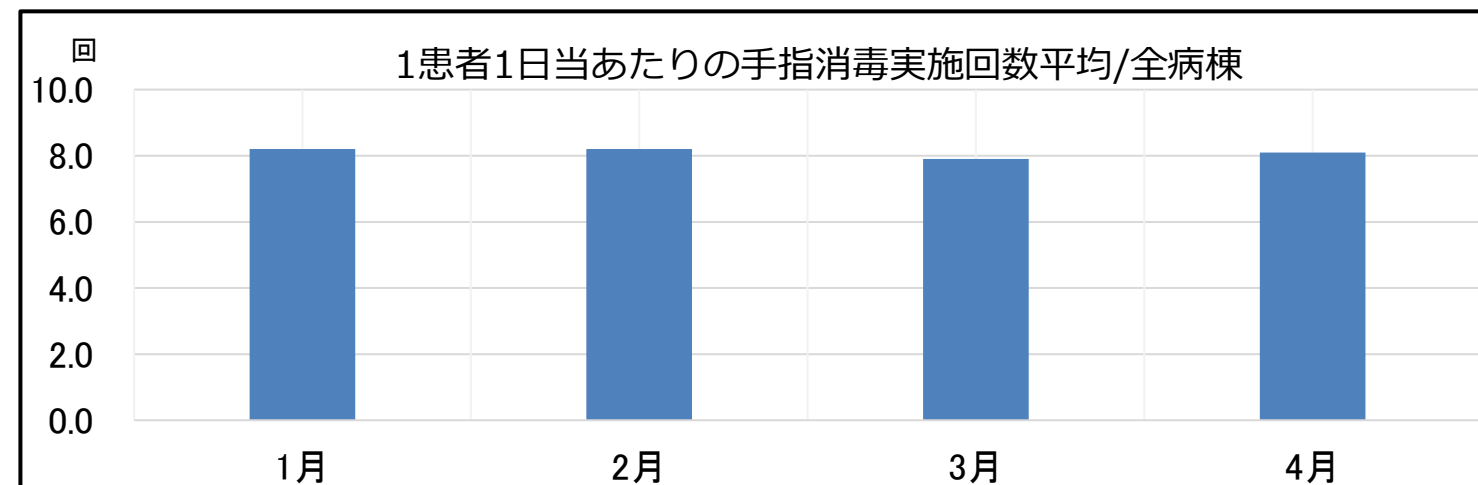
部署別スタッフ 1 人あたり使用量/月



1患者1日あたりの手指消毒実施回数/月/各部署



1患者1日当あたりの手指消毒実施回数平均/全病棟



★4 月は新入職員の使用量をふまえての結果となりますが、理学療法士の使用量が少ないのがきになります。
皆さんタイミング良く手指衛生ができていますか？